

メーサイ病院の院長ら 11 人が来日

タイ・メーサイ病院のシリサク・ナンタ院長ら医師、看護師、衛生技師など 11 人が 2 月 4 日に来日し、城西病院を視察、7 日には東京の聖路加国際病院を訪問し、施設内を見学。また、昨年メーサイ病院を訪問した日本看護学校協議会共済会の荒川真知子会長らとも再会し、親交を深めました。

一行は、達生堂グループの城西病院や特別養護老人ホーム「ヒューマン・ハウス」、介護老人保健施設「すばる」、通所リハビリセンター「茶釜の湯」を視察。病院では、小児科や内視鏡室、外来、病室、浴室などを見学し、次々と質問をしていました。茶釜の湯では、利用者さまと一緒にカラオケも体験し、茶釜の湯わきに設けた足湯も体験しました。

聖路加国際病院では、病院や礼拝堂などを見学。感染症科の森信好医長から、病院の全体的な説明を聞いた後、外国人医師の状況や救急医療など、メーサイ病院のメンバーから寄せられるさまざまな質問に答えていました。

2019年2月8日

達生堂グループを視察する一行



聖路加国際病院を視察する一行



荒川真知子会長と親交を深める一行



看護師 2 人 1 カ月間城西病院を視察



ダオさん

ポンさん

メーサイ病院の訪問団 11 人のうち、看護師のポンさんことナハタイ・ジュントタイさん (52) とダオさんことポンチャノク・スリヤさん (30) の 2 人は、8 日から城西病院の視察・研修を行っています。2 人は 3 月 4 日まで滞在し、日本の医療を学びます。

ポンさんは、ポロマラジョナニ看護大学で看護学士号を取得。メーサイ病院で外来看護部長として看護師・看護助手 24 人を率いています。今回は、外来や精神衛生について学びたいとしています。

ダオさんはチェンマイ大学で看護学士号を取得。メーサイ病院の救急部門で活躍しています。今回の来日では、救急患者への対応や日本の食、文化、芸術、自然などに興味があるとしています。

© Tasseido group